

第24回 静岡地方自治研究集会

記念講演：金子勝さん（立教大学教授）

「コロナショックと地域経済」



9月26日(土) テーマ: 憲法から考える
コロナショックと地域社会
コロナ対策のため、zoom 会議となります(リニア分科会、地方議員交流会のみ会場開催)。どなたでも参加できます。

午前 9:45 記念講演・基調報告(全体会)
午後 13:10 分科会に分かれます(下記参照)

定員は100名で先着順とします。メール、FAXでお申し込みください。
参加費800円(ただし会員は無料)

1. コロナ禍の中での生活相談を考える
コロナ禍が長期化して、解雇・雇止め等様々な問題が発生し、困窮に陥っています。安心して生活できる制度が求められています。現状と課題について考えます。

2. コロナ禍における医療危機を考える
コロナ患者を受け入れた病院はもとより、診療所・歯科医院でも医療危機を迎えています。現状と解決策を考えます。

3. コロナで見てきた、協働でつくる地域循環型経済とは 助言者：菊池智博・島田市産業支援センター長
コロナ禍で人と人との交流が地域経済に大きな影響を与えることが明らかに。地域経済循環と市民が夢や希望をもてる街とは、自治体のあり方とは。街づくりについて展望を語り合います。

4. 『放射線副読本』は何を隠しているのか？
小笠原 学・公平な放射線教育を考える会@しずおか
文科省が全国の小・中・高校生に配布している『放射線副読本』の問題点をわかりやすくお話してもらいます。

5. リニア新幹線・水問題と差し止め訴訟
今、県民注目の南アルプストンネル工事、大井川の水減少はくらしと産業・命を守る問題。新たなたたかいが始まっています。どのような問題があるのか、差し止め訴訟について考えます。
労政会館視聴覚室で開催

6. 地方議員交流会
コロナ禍のもと、住民の命と暮らしを守る地方自治体の役割が問われています。この間、住民の声・要求を直接聞き、施策に反映させてきた県内市町議員の活動を交流します。苦労話も含め率直な意見交換を行います。
あざれあ特別会議室で開催

主催 第24回静岡地方自治研究集会実行委員会

事務局 静岡県地方自治研究所

〒422-8062 静岡市駿河区稲川2-2-1 セキスイハイムビル 7F 054-282-4060 Fax282-4057

お名前	メールアドレス等 (Zoomを招待するアドレス)	お電話 (- -)
分科会 (数字で)・全体会のみ		会員・非会員